

藤波啓容、堀井宏悦、堀善之、松本富雄、水村孝行、柳井章宏、和田晋治、埼玉県市町村支援部生涯学習文化財課、ふじみ野市立大井郷土資料館、(株)東京航業研究所、(株)ふじみ野リゾート、(株)堀井不動産、(有)文化財 COM、(有)アルケリサーチ

7. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。(敬称略)

〈発掘調査参加者〉新井和枝、飯塚泰子、井川弘、壹岐ヒサ子、井上晴江、井上麻美子、宇佐美弘澄、臼井孝、内田潔、遠藤忠志、大久保明子、大曾根キク子、長田弘毅、小田静夫、小野沢保孝、金子君子、菊口繁子、小林こずい、西城満期子、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木勝弘、関田成美、高貝しづ子、滝沢久嘉、戸澤竹二、富寺佐代子、中村正、沼澤岩男、野岡由紀子、比嘉洋子、福田美枝子、増沢勝実、宮崎達夫、吉田寛、若林紀美代。

〈整理事業参加者〉青山奈保美、石垣ゆき子、伊藤綾那、大久保明子、片岡滉貴、小林登喜江、坂井明、島貫雅子、須藤さち子、鈴木千恵子、高橋けい子、丹治つや子、寺井美和子、中田藤子、山口妙子、松島淳子。

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1) 縮尺は原則として次のとおりである。

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30

土器実測図・土器拓影図 1:4 石器実測図 1:3、2:3 錢貨 1:1

(2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。明記していないものは同図版中の前遺構の海拔高に同じ。

(3) 遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山(ローム)  焼土 
土器 ● 石器★ 黒曜石・チャート 礫○

(4) 土器断面図は、「」が繊維含有、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。

(5) 縄文土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(6) 土器・陶磁器実測図の中心線が破線の場合は、180度回転させて復元実測したことを示す。

2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。整理事業時に遺構名称を変更したものについては、新旧の名称を表等に記している。

3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 2005（平成17）年度旧大井町地域内埋蔵文化財調査一覧表

	遺跡・地点名	申請地住所	調査面積 (km ²)	開発面積 (km ²)	原因	試掘調査期間 (本調査期間)	調査措置
1	鶴ヶ岡外遺跡第3地点	亀久保1676-27	25	160	鉄塔建設	2005.10.25~26	試掘調査
2	鶴ヶ岡遺跡第4地点	大井鶴ヶ岡3丁目18-1・12,23-3,26-6	175	1742	店舗	2005.5.12	工事前後、試掘調査
3	亀居遺跡第58地点	亀久保2丁目975-19・24	8	79	個人住宅	2005.4.18	試掘調査
4	亀居遺跡第59地点	亀久保2-10-5	258	1,073	共同住宅	2005.8.3~31 (2005.9.1~16)	試掘調査、 本調査
5	亀居遺跡第60地点	亀久保2-17-7	52	293	個人住宅	2005.10.26~27	試掘調査
6	鶴ヶ舞遺跡第8地点	鶴ヶ舞1-69-46~51,61~66	236	1,087	分譲住宅	2005.7.11~8.11 (2005.8.24)	試掘調査、 本調査
7	鶴ヶ舞遺跡第9地点	鶴ヶ舞1-16-5	23	104	共同住宅	2005.11.1	試掘調査
8	江川南遺跡第20地点	東久保1-183-5	237	951	宅地造成	2005.8.1~12 (2005.8.18~9.10)	試掘調査、 本調査
9	江川東遺跡第10地点	東久保1-174-1・36	267	881	分譲住宅	2005.10.13~24	試掘調査
10	東久保遺跡第63地点	ふじみ野2-5-10・12	23	105	個人住宅	2006.2.1	試掘調査
11	東中学校西遺跡第23地点	ふじみ野4-1-6の一部	288	926	店舗	2005.5.24~30	試掘調査
12	東中学校西遺跡第24地点	ふじみ野3-9-5	194	1,425	店舗	2005.6.20~7.7 (2005.7.11~13)	試掘調査、 本調査
13	東中学校西遺跡第25地点	ふじみ野1-1-9・10	151	604	分譲住宅	2005.6.28~7.2	試掘調査
14	東中学校西遺跡第26地点	ふじみ野3-10-8~11	147	1,060	音楽教室	2006.1.5~10	試掘調査
15	東中学校西遺跡第27地点	ふじみ野3-10-3の一部、-4	14	120	個人住宅	2006.1.11	試掘調査
16	西ノ原遺跡第51地点	うれし野2-1-IX	600	1189	店舗	1991.2.4~12 (2005.4.11~4.25)	本調査
17	西ノ原遺跡第132地点	苗間1-15-17	100	272	店舗併用 共同住宅	2005.7.28~8.2 (2005.8.3~11)	試掘調査、 本調査
18	西ノ原遺跡第133地点	旭1-8-8	48	176	個人住宅	2005.10.11~12	試掘調査
19	西ノ原遺跡第134地点	旭1-13-8	43	348	店舗	2005.10.6~11	試掘調査
20	西ノ原遺跡第135地点	うれし野1-226-1	1,147	3,341	店舗併用 集合住宅	2006.3.14~4.28 (2006.5)	試掘調査
21	中沢前遺跡第26地点	苗間1-11-13	54	170	分譲住宅	2005.11.3~12.1	試掘調査
22	神明後遺跡第26地点	大井苗間字神明後301, 303-3~5,304-1,303-7	62	689	分譲住宅	2005.6.1~8 (2005.6.15~30)	試掘調査、 本調査
23	神明後遺跡第27地点	苗間248-2,249-1	62	385	共同住宅	2005.7.20~25 (2005.7.27・29)	試掘調査、 本調査
24	苗間東久保遺跡第24地点	苗間東久保637-1、637-28	515	561	分譲住宅	2006.3.7~4.14 (2006.4.10~28)	試掘調査、 本調査
25	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後342-2の一部	64	117	道路築造	2006.1.11~12	試掘調査
26	浄禅寺跡遺跡第27地点	苗間神明後354-2	224	696	分譲住宅	2005.12.1~26、 2006.1.13~22 (2006.1.23~2.22)	試掘調査、 本調査
27	大井氏館跡遺跡第19地点	大井1-6-13	4	1,500	個人住宅	2005.6.7~8	試掘調査
28	大井氏館跡遺跡第20地点	大井1-7-7	279	773	共同住宅	2006.3.2~14	試掘調査
29	本村遺跡第113地点	市沢2-2-3	27	162	個人住宅	2005.5.9~10	試掘調査
30	本村遺跡第114地点	市沢3-2-1・12	129	887	分譲住宅	2005.10.21~28	試掘調査
31	本村遺跡第115地点	市沢2-10-6	170	573	分譲住宅	2005.11.21~ 2006.1.31 (2005.12.19~ 2006.2.2)	試掘調査、 本調査
32	本村遺跡第116地点	市沢2-10-4の一部	9	168	個人住宅	2006.1.17	試掘調査
33	本村遺跡第117地点	大井2-11-4・6	1,487	1,582	店舗	2006.3.22~4.14	試掘調査
34	西台遺跡第6地点	西台891-5	68	283	分譲住宅	2005.6.24~28	試掘調査
35	東台遺跡第44地点	東台664-15	109	200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
36	東台遺跡第44地点	東台664-12		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
37	東台遺跡第44地点	東台664-7,9,1		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
38	東台遺跡第44地点	東台664-8,10		233	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
39	東台遺跡第44地点	東台664-6		200	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
40	東台遺跡第44地点	東台664-14		225	個人住宅	2005.12.8~28	試掘調査
合計			7,299	25,740			

第9章 東中学校西遺跡の調査

I 遺跡の立地と環境

東中学校西遺跡は入間川の支流新河岸川に注ぐ福岡江川とさかい川の間で標高は20.0～21.0mの低位台地に位置する。現在は平坦であるが、区画整理事業以前は遺跡の北側に、西から北東側にかけて埋没河川（現在用水路）が流れ、東側には僅かな窪地もみられた。

遺跡は埋没河川と窪地の縁に位置するが、遺構は埋没河川からやや離れた遺跡の中央部から西部にかけて分布する。周辺の遺跡は、前述した埋没河川を隔てた北側約50mに東久保西遺跡、南東に東久保南遺跡が隣接する。

遺跡の時期と内容は、縄文時代早期の炉穴群、縄文時代中期前葉の屋外埋壘、落し穴や集石土坑などを検出している。中・近世では墓壙・溝・柵列などが確認されている。本遺跡は区画整理事業と大規模開発による開発が進み遺跡面積約4haのうち約80%が調査されている。本遺跡の調査は1995年以来2006年12月現在、28ヶ所で試掘調査および発掘調査が行われている。

II 東中学校西遺跡第23地点

(1) 調査の概要

調査は店舗建設に伴うもので、原因者より2005年5月2日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年5月24日から30日まで行った。幅約1.5mのトレンチを5本、幅約3mのトレンチを1本設定し、重機による表土除去し、人力で表面精査した。地山ローム面までの深さは30～40cmで、トレンチ3で土坑らしきプランを確認した。

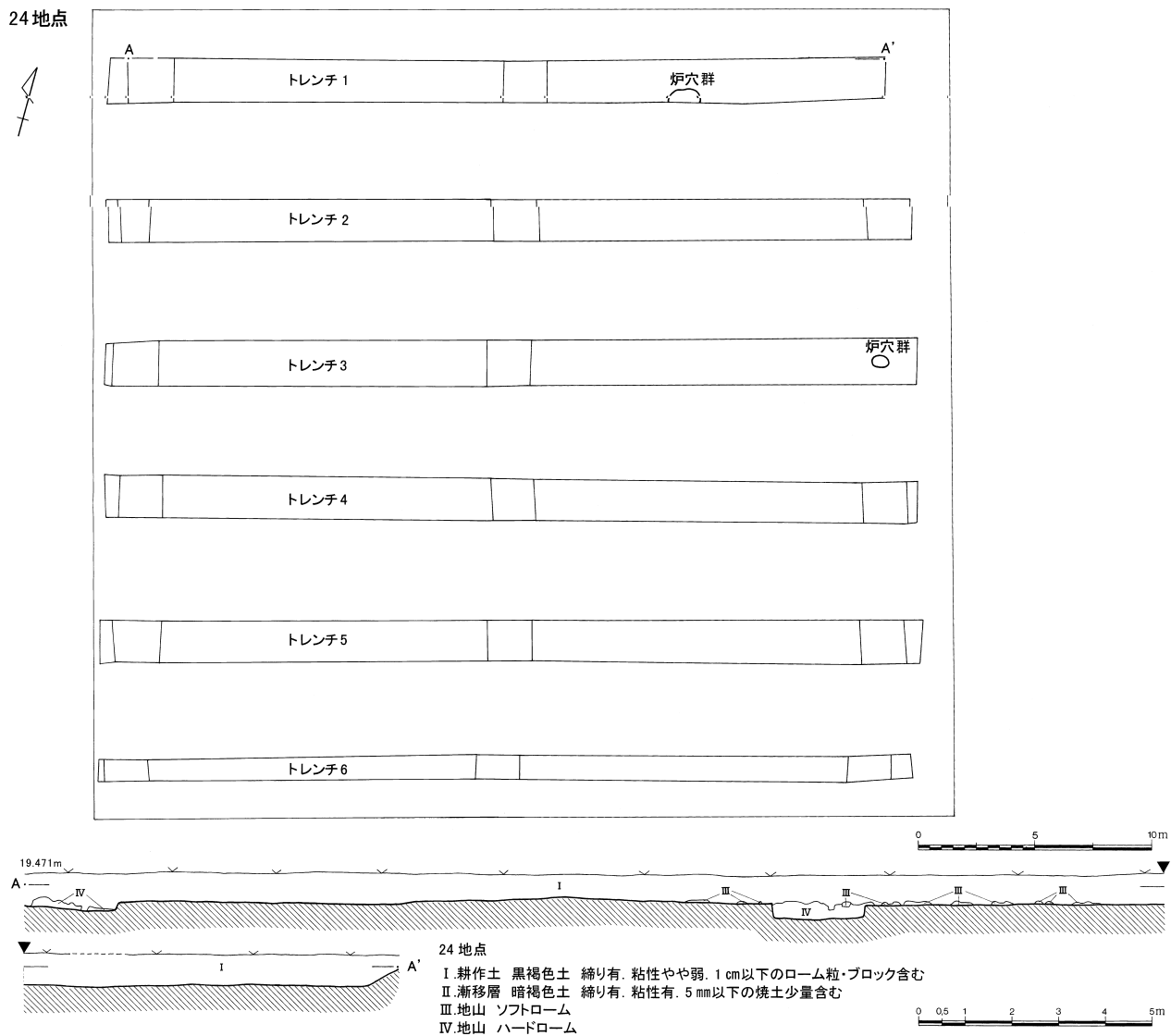
土坑の平面形態は不整形を呈し、規模は4×1.94m、確認面からの深さは1.11mを測る。底部及び壁は凹凸がみられ、風倒木痕の可能性が高い。

旧石器時代の確認調査を行ったが遺構・遺物は確認されなかったため、写真撮影・全測図作成等記録を行ったうえ、埋め戻して調査を終了した。

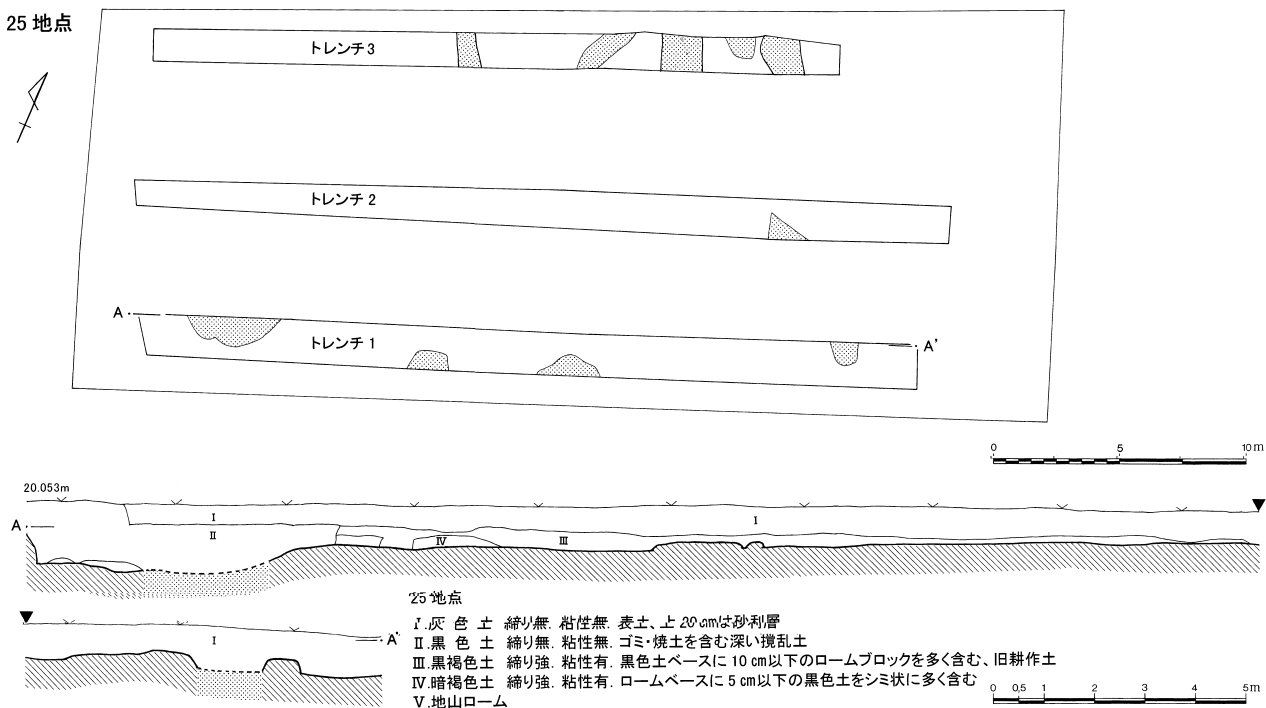


第17図 東中学校西遺跡の地形と調査区（1/4,000）

24 地点



25 地点



第19図 東中学校西遺跡第24・25地点調査区域図 (1/300)、土層 (1/150)

Ⅲ 東中学校西遺跡第24地点

(1) 調査の概要

調査は病院建設に伴うもので、原因者より2005年6月14日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の東部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年6月20日から7月7日まで行った。幅約1.7mのトレンチを5本、幅約1mのトレンチを1本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した。

地山ローム面までトレンチ1で50～70cm、他のトレンチで30～50cmの深さであり、旧石器時代の確認調査を行ったが、遺構・遺物は確認されなかった。

試掘調査の結果、縄文時代早期の炉穴を確認した。

原因者と再協議の結果、開発の変更ができないため、原因者負担による本調査を実施することになった。

本調査は2005年7月11日から13日まで、大井町遺跡調査会が行い、縄文時代早期の炉穴5基を検出した。
(大井遺跡調査会で報告書刊行予定)。

Ⅳ 東中学校西遺跡第25地点

(1) 調査の概要

調査は分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2005年5月16日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」が旧大井町教育委員会に提出された。申請地は遺跡の西部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2005年6月28日から7月2日まで行った。幅約1.5mのトレンチを3本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した結果、遺構・遺物は確認されなかったことから、慎重工事の措置をとった。地山ローム面までの深さは約70cmを測る。旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行い埋め戻して、調査を終了した。

Ⅴ 東中学校西遺跡第26地点

(1) 調査の概要

調査は音楽教室建設に伴うもので、原因者より2005年12月19日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじ

み野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2006年1月5日から1月10日まで、建物建設部分で行い、駐車場予定地部分では行っていない。幅約2mのトレンチを3本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した結果、遺構・遺物は確認されなかったことから、慎重工事の措置をとった。地山ローム面までの深さは約40～50cmを測る。また、旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行い、埋め戻して調査を終了した。

Ⅵ 東中学校西遺跡第27地点

(1) 調査の概要

調査は個人住宅建設に伴うもので、原因者より2005年12月26日付けで、「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡の中央部に位置しており、申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するための試掘調査を実施した。

試掘調査は2006年1月11日に行った。幅約2mのトレンチを1本設定し、重機による表土除去後、人力で表面精査した結果、遺構・遺物は確認されなかったことから、慎重工事の措置をとった。地山ローム面までの深さは約1mを測る。また、旧石器時代の確認調査は行っていない。写真撮影・全測図作成等記録保存を行い埋め戻して、調査を終了した。



東中学校西遺跡第24地点トレンチ 1



東中学校西遺跡第24地点トレンチ 1



東中学校西遺跡第24地点トレンチ 6



東中学校西遺跡第25地点トレンチ 1



東中学校西遺跡第25地点トレンチ 1



東中学校西遺跡第25地点トレンチ 3



東中学校西遺跡第26地点トレンチ 1



東中学校西遺跡第26地点トレンチ 3



鶴ヶ舞遺跡第8地点炉穴群



東中学校西遺跡第24地点炉穴群

監 事	佐藤啓子	(大井町文化財保護審議委員、ふじみ野市文化財保護審議会委員)	2002年7月1日～2004年3月30日
	比嘉洋子	(ふじみ野市文化財保護審議会委員)	2005年10月1日～2009年3月31日
	飯塚泰子	(ふじみ野市臨時的任用職員)	2003年4月1日～2009年3月31日
	雪平正雄	(大井町会計課長)	2003年4月1日～2004年6月30日
	馬場建次	(大井町会計課長)	2005年4月1日～2005年9月30日
	近藤 朗	(ふじみ野市出納室主幹)	2005年10月1日～2007年3月31日
	坂田秀樹	(ふじみ野市副参事兼会計管理者)	2007年4月1日～2009年3月31日
	塩野賀一	(大井町文化財保護審議委員)	2003年4月1日～2004年3月30日
事務局			
事務局長	金子忠弘	(大井町生涯学習課長、ふじみ野市生涯学習課長)	2000年4月1日～2005年12月31日
	原田 昇	(ふじみ野市生涯学習課副参事兼課長)	2006年1月1日～2008年3月31日
事務局次長	田中節子	(ふじみ野市生涯学習部次長兼生涯学習課長)	2008年4月1日～2009年3月31日
	上田範文	(大井町生涯学習課文化財保護係長)	2004年4月1日～2005年3月31日
	島田喜吉	(大井町生涯学習課文化財保護係長)	2005年4月1日～2005年9月30日
	坪田幹男	(ふじみ野市生涯学習課文化財保護係長)	2007年4月1日～2009年3月31日
事務局員	高崎直成	(ふじみ野市生涯学習課文化財保護係)	1989年4月1日～2009年3月31日
	鍋島直久	(ふじみ野市生涯学習課文化財保護係)	1991年4月1日～2009年3月31日
	神木よし美	(大井町生涯学習課文化財保護係)	2003年4月1日～2005年3月31日
	高橋京子	(2005(平成17)年10月1日よりふじみ野市教育委員会臨時任用職員)	1999年5月13日～2009年3月31日

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1)縮尺は原則として

遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60、1:30 炉などの詳細図 1:30

土器実測図 1:4 土器拓影図 1:4 石器実測図 1:4、2:3 銭 1:1

(2)遺構断面図の水糸高は海拔高（m）を示す。明記していないものは同図版中の前遺構の海拔高に同じである。

(3)遺構図における screen-tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。

攪乱  地山（ローム）  焼土 
土器 ● 石器 ★ 黒曜石・チャート ▲ 礫 ○

(4)遺構図内の▼マークは図の連続、接合部を表わす。



(5)土器実測図における screen-tone の指示。

地文縄文  撚糸文 

(6)土器断面図は、●が雲母粒を含有する縄文土器を表わす。

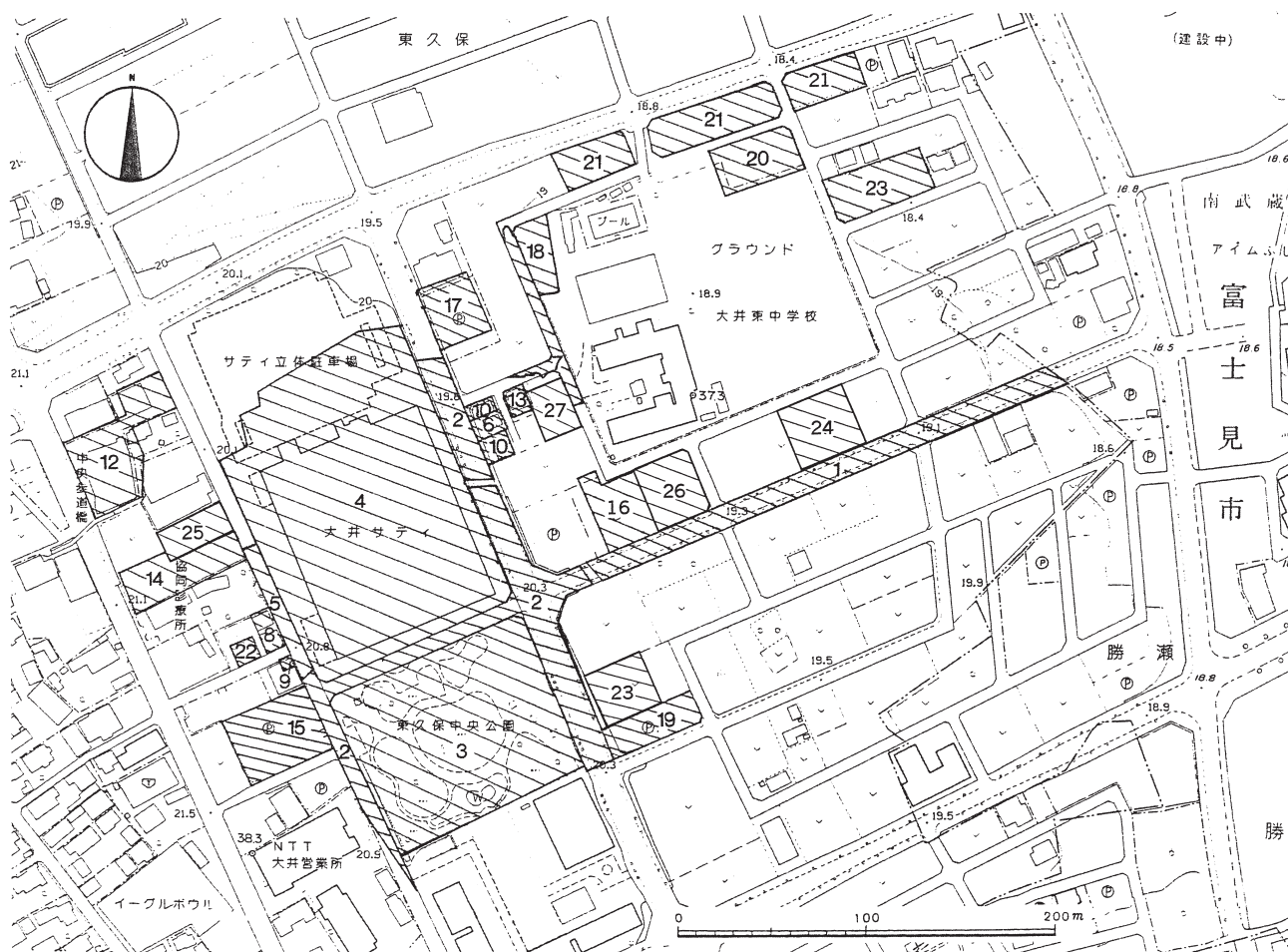
2. 遺構名・遺構番号は、発掘調査段階では地点ごとに付し、本報告書作製段階で精査検討した結果、新名称と番号を付したものについては新旧の名称・番号を明記した。ただし住居跡名は発掘調査段階から遺跡内の通し番号を付した。

3. 表の中の（ ）付は、残存値又は推定値を表わす。

4. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括してふじみ野市教育委員会生涯学習課に保管してある。

遺跡の時期と内容は、縄文時代早期の炉穴群、縄文時代中期前葉の屋外埋甕、落とし穴や集石土坑などを検出している。中・近世では墓壇・溝・柵列などが確認されている。本遺跡は区画整理事業と大規模開発に

2005年6月20日から7月7日まで町教育委員会で遺構確認の試掘調査を実施した。その結果、縄文時代早期の炉穴等が確認されたため、再度協議を行ない、原因者負担による本調査を大井町遺跡調査会が実施した。試掘・本調査期間は第20表のとおりである。



第26図 東中学校西遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

第20表 東中学校西遺跡調査一覧表

地点	所在地	調査期間 ()は試掘調査	面積(㎡)	調査原因	確認された遺構と遺物	所収報告書
1	東久保5511・526・531 他	H6.10.6～6.11.9	3,168	区画整理道路	縄文：土坑1基、ビット8	調査会報告14集
2	亀久保466・1 他	<A 区>H8.10.7～8.11.15 <B 区>H8.12.12～8.12.17 <C 区>H9.3.5～9.3.19	3,308	区画整理道路	縄文早期：炉穴26基、集石土坑1基、落し穴4基、土坑2基、ビット26、 中・近世：溝5本	調査会報告14集
		<D 区>H9.6.12～9.6.19 <E 区>H9.7.8～9.8.8	1,168			
		<F 区>H8.1.18～8.1.31 <G 区>H8.1.25	880			
		(H8.8.29～8.9.13) H8.10.7～8.10.21	10,200	区画整理公園	縄文：落し穴1基、溝1本、土坑6基、ビット4、石鏃1点	町内遺跡群VI・ 調査会報告14集
3	東久保465、500 他	(H8.8.29～8.9.13) H8.10.7～8.10.21	10,200	区画整理公園	縄文：落し穴1基、溝1本、土坑6基、ビット4、石鏃1点	町内遺跡群VI・ 調査会報告14集
4	東久保326 他	(H9.2.6～9.10.29) H9.6.12～9.8.8	24,681	店 舗	縄文：落し穴3、集石土坑2、屋外埋甕1、近世：土壇1、溝9、 柵列1、ビット多数	町内遺跡群VI・VII・ 調査会報告14集
5	東久保487・1、474・4 他	H9.6.12～9.7.24	688	区画整理道路	縄文早期：炉穴6、落し穴1基、溝2本、ビット2	調査会報告14集
6	亀久保325-1・7・8・9	(H9.6.26～9.6.27)	135.62	事務所	遺構・遺物無し	町内遺跡群VII
7	東久保402-1他	H9.7.21～9.7.31	636	区画整理道路	柵列1本、ビット5	調査会報告14集
8	東久保44街区13・14画地	H9.8.5～9.8.9	251.94	個人住宅	縄文：落し穴1基、溝1本、ビット9、 (落し穴は第5地点で報告)	町内遺跡群VII
9	東久保45街区2・3画地	(H9.8.19～9.9.1)	324.7	個人住宅	溝2本、ビット9	町内遺跡群VII
10	東久保42街区1画地	(H9.12.10～9.12.20)	135.19	店 舗	遺構・遺物無し	町内遺跡群VII
12	東久保44街区3・23・24画地	(H10.1.6～10.1.24)	1,879	店 舗	遺構・遺物無し	町内遺跡群VII
13	東久保2街区12画地	(H10.6.9～10.6.11)	218	専用住宅	ビット1	町内遺跡群VII
14	東久保44街区11・20・26画地	(H10.6.23～10.6.26)	1,231	共同住宅	ビット2、風倒木痕	町内遺跡群VII
15	東久保45街区1・4・6画地	(H10.8.17～10.8.24)	2,649	店舗専用駐車場	中世以降：ビット2	町内遺跡群VIII
16	東久保42街区6画地	(H10.8.17～10.8.31)	1,347	店舗専用駐車場	ビット2	町内遺跡群VIII
17	東久保38街区7・8画地	(H10.8.19～10.8.24)	1,131	店舗専用駐車場	縄文：石鏃1	町内遺跡群VIII
18	亀久保319-1	(H11.2.8～11.2.24)	850	テニスコート	ビット5、柵列1本	町内遺跡群VIII
19	東久保52街区8画地	(H11.3.17)	944	アスファルト駐車場	遺構無し、陶器2点	町内遺跡群VIII
20	東久保39街区1画地	(H11.6.16～11.7.19)	900	区画整理調整池	溝1本、ビット26	町内遺跡群IX
21	東久保37街区1～3画地	(H11.11.18～11.12.9)	1,311	店 舗	縄文：土坑1基、溝3本、ビット23	町内遺跡群IX
22	東久保44街区15画地	(H12.3.7～12.3.9)	150	個人住宅	中近世以降：溝1本、ビット5	町内遺跡群IX
23	ふじみ野4丁目1-6	(2005.5.24～30)	926	店 舗	風倒木1、遺物なし	市内遺跡群2
24	ふじみ野3丁目9-5	(2005.6.20～7.7) 2005.7.11～7.13	1,425	病 院	縄文早期炉穴、土器片	市内遺跡群2
25	ふじみ野1丁目1-9・10	(2005.6.28～7.2)	604	分譲住宅	遺構・遺物なし	市内遺跡群2
26	ふじみ野3丁目10-8～11	(2006.1.5～10)	1,060	店 舗	遺構・遺物なし	市内遺跡群2
27	ふじみ野3丁目10-3・4	(2006.1.11)	120	個人住宅	遺構・遺物なし	市内遺跡群2
27	ふじみ野3丁目10-3・4	(2006.1.11)	120	個人住宅	遺構・遺物なし	市内遺跡群2
28	ふじみ野1丁目1-13他	(2006.4.24～5.10)	1,568	共同住宅	遺構・遺物なし	市内遺跡群3
29	ふじみ野4丁目4-1	(2006.5.15～19) 2006.7.28～8.1	2,004	店 舗	縄文土坑	市内遺跡群3
30	ふじみ野3丁目10-13	(2006.7.3)	634	保 育 所	遺構・遺物なし	市内遺跡群3

本調査は調査区北東側の炉穴が確認された部分を中心に行なった。重機による表土除去の後、人力による調査を行ない、縄文時代早期の炉穴5基、ビット1基を検出した。

(2) 遺構と遺物

今回検出した遺構は縄文時代草期後半の炉穴5基、土坑1基、ビット1である。

①炉穴・土坑

炉穴が検出された位置は、かつて東久保地区を流れた埋没河川が南北に蛇行する部分で、これまでの調査で確認された中でも最も北東に位置する。

炉穴3・炉穴4と土坑の新旧関係は不明である。炉名3と土坑の覆土層はほぼ同じであり、土坑が炉穴3の足場部分の可能性や、土坑が別の炉穴の可能性も考

えられる。各炉穴・土坑の形態と規模は第21表のとおりである。

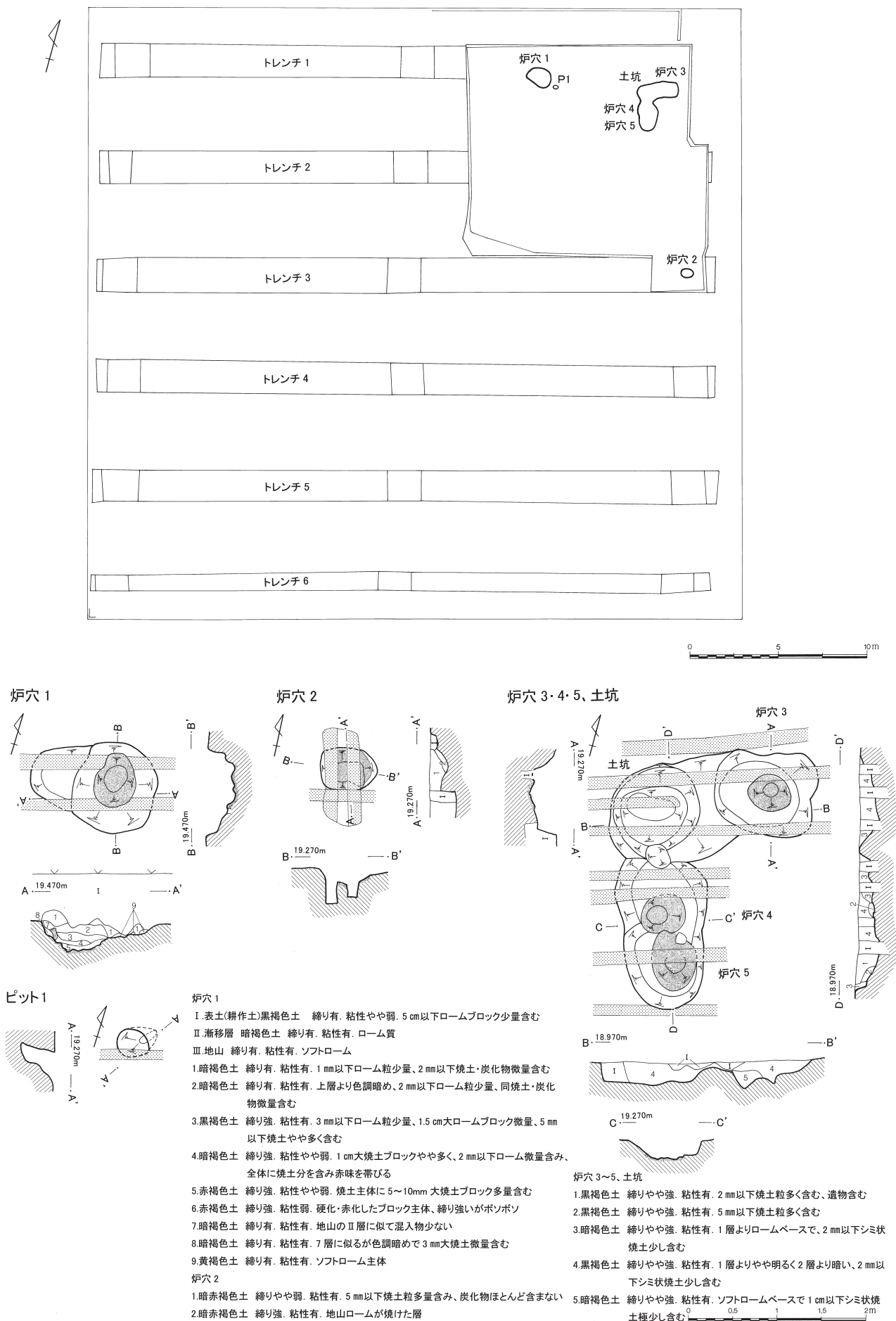
第21表 東中学校西遺跡第24地点炉穴・土坑一覧表

単位：cm

炉穴No.	平面形態	規模（上端径、底径、深さ）	焼土範囲規模	足場
1	卵形	140×102、32×24、27.9	62×47	72×50
2	楕円形	65×45、(30×22)、14.8	(38×48)	無
3	楕円形	108×82、17、33	50×42	無
4	楕円形	102×85、25×22、23.2	51×(40)	無
5	楕円形	100×85、23×(20)、23.9	70×50	無
土坑	楕円形	120×105、54×25、29.3	—	—

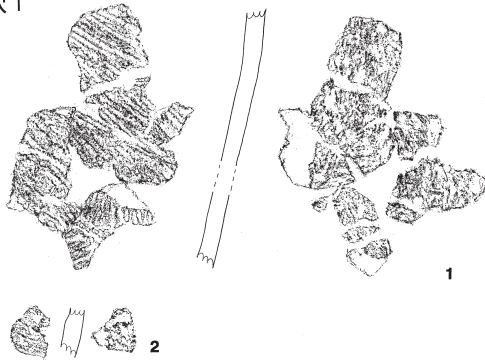
②ビット

ビットは1基検出したが、土層の観察から縄文時代のもものとみられる。平面形態は円形で規模は確認面径33～38、底径8cm、深さ40cmである。

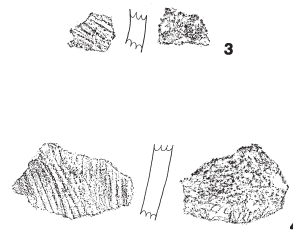


第27図 東中学校西遺跡第24地点遺構配置図 (1/300)、炉穴・土坑・ピット (1/60)

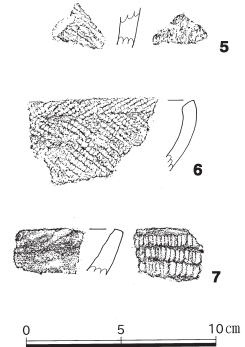
炉穴 1



炉穴 4



遺構外



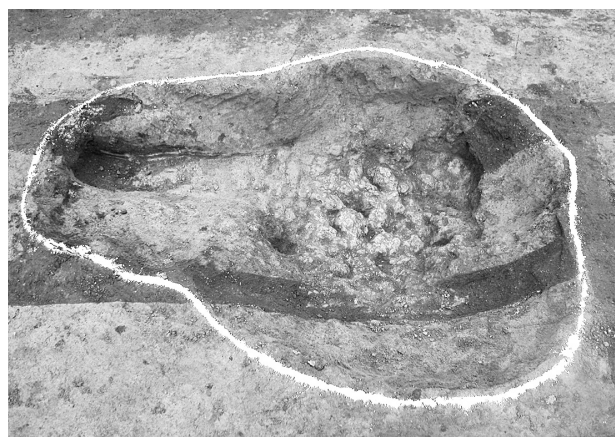
第28図 東中学校西遺跡第24地点出土遺物 (1/4)

③出土遺物

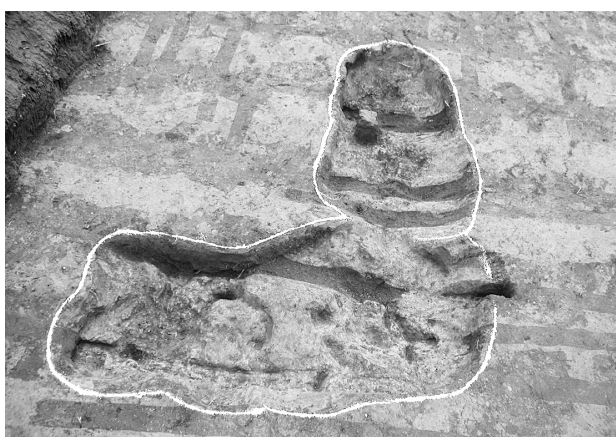
炉穴 1 と炉穴 4 及び炉穴出土の一括遺物から条痕文系土器片（1～4）が出土した。この他小礫多数と近世の磁器片多数が出土したが割愛した。遺構外出土の縄文土器片は 3 片で、5 は条痕文系土器、6 は羽状縄文の口縁部、7 は浅鉢で口唇裏に 3 列の幅広押引文をもつ。炉穴群は早期後半の条痕文盛行期のものといえる。陶磁器片は割愛した。



東中学校西遺跡第24地点炉穴1・ピット



東中学校西遺跡第24地点炉穴1



東中学校西遺跡第24地点炉穴3～5、土坑



東中学校西遺跡第24地点炉穴3～5、土坑



東中学校西遺跡第24地点炉穴2



東中学校西遺跡第24地点全景



東中学校西遺跡第24地点出土土器（上、表面）（下、裏面）